

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価法

満期保有有価証券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース契約1件当りのリース料総額が300万円以下のリース取引については、賃貸借取引の方法により会計処理を行っている。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	6,894,760	20,599,680	20,640,480	6,853,960
長期国債	50,000,000	0	0	50,000,000
社債（指定）	1,370,102,300	160,424,205	110,284,676	1,420,241,829
地方債（指定）	579,935,059	12,881	50,000,000	529,947,940
地方債（一般）	100,000,000	0	0	100,000,000
合 計	2,106,932,119	181,036,766	180,925,156	2,107,043,729

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財産からの 充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	6,853,960	6,853,960	—	—
長期国債	50,000,000	50,000,000	—	—
社債（指定）	1,420,241,829	1,420,241,829	—	—
地方債（指定）	529,947,940	529,947,940	—	—
地方債（一般）	100,000,000	0	100,000,000	—
合 計	2,107,043,729	2,007,043,729	100,000,000	0

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・備品	210,000	209,999	1
合 計	210,000	209,999	1

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

評価基準日：2025年3月31日

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
長期国債（第151回利付国債）	50,000,000	48,785,000	▲ 1,215,000
社債（第7回山口フィナンシャルグループ 劣後社債）	100,000,000	99,680,000	▲ 320,000
社債（第7回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債）	10,021,071	9,991,190	▲ 29,881
社債（第24回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債）	60,000,000	59,757,360	▲ 242,640
社債（第3回三井住友トラストホールディングス 劣後社債）	40,090,802	39,812,000	▲ 278,802
社債（第9回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債）	11,000,000	10,908,700	▲ 91,300
社債（第9回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債）	100,000,000	99,220,000	▲ 780,000
社債（第1回大樹生命 劣後債）	100,000,000	98,370,000	▲ 1,630,000
社債（第29回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債）	66,000,000	65,136,060	▲ 863,940
社債（第4回三井住友トラストホールディングス 劣後社債）	70,000,000	69,055,000	▲ 945,000
社債（第12回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債）	50,000,000	49,095,000	▲ 905,000
社債（第15回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債）	100,015,891	97,362,300	▲ 2,653,591
社債（第14回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債）	20,000,000	19,468,000	▲ 532,000
社債（第2回かんぽ生命 劣後社債）	100,807,996	93,910,000	▲ 6,897,996
社債（第1回明治安田生命 劣後ローン債）	97,332,090	92,111,000	▲ 5,221,090
社債（第7回日本生命 劣後ローン債）	100,000,000	91,540,000	▲ 8,460,000
社債（第8回日本生命 劣後ローン債）	100,000,000	98,316,500	▲ 1,683,500
社債（第6回三井住友フィナンシャルグループ 社債）	100,000,000	94,230,000	▲ 5,770,000
社債（第28回みずほフィナンシャルグループ 劣後債①）	5,000,000	4,743,000	▲ 257,000
社債（第28回みずほフィナンシャルグループ 劣後債②）	29,973,979	28,470,000	▲ 1,503,979
社債（第30回みずほフィナンシャルグループ 劣後債）	10,000,000	9,717,000	▲ 283,000
社債（第22回三井住友トラストHD 劣後債）	50,000,000	48,125,000	▲ 1,875,000
社債（第38回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後特約付社債）	100,000,000	97,154,000	▲ 2,846,000
地方債（北九州市平成27年第2回公募公債）	100,000,000	99,850,000	▲ 150,000
地方債（静岡県第1回公募公債）	100,000,000	101,110,000	1,110,000
地方債（兵庫県第8回公募公債）	99,947,940	99,680,000	▲ 267,940
地方債（札幌市平成24年度第4回公募公債（20年））	100,000,000	101,860,000	1,860,000
地方債（神奈川県第21回公募公債）	100,000,000	102,390,000	2,390,000
地方債（第2回大阪府公募公債（15年）（グリーンボンド））	30,000,000	27,738,000	▲ 2,262,000
地方債（堺市平成24年度1回公募公債）	100,000,000	102,340,000	2,340,000
合 計	2,100,189,769	2,059,925,110	▲ 40,264,659

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	19,152,377
基本財産受取利息	19,152,377
経常外収益への振替額	0
合 計	19,152,377

11. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

12. 重要な後発事象
該当なし。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細
(1) 基本財産
「財務諸表に対する注記」の3. に記載している。
(2) 特定資産
該当なし。

2. 引当金の明細
該当なし。